

第221回教育研究評議会<議事要録>

日時 令和5年9月11日(月) 13:58~16:09
場所 本部棟5階 大会議室
出席者 服部学長, 藤田理事, 肥後理事, 椎名理事, 藤波理事, 大谷理事, 金山副学長,
松崎副学長, 河野副学長, 丸橋法文学部長, 河添教育学部長, 磯村人間科学部長,
伊藤総合理工学部長, 上野生物資源科学部長, 三原材料エネルギー学部長,
片岡評議員, 加藤評議員, 高橋評議員, 石原評議員, 山田評議員, 松本評議員,
三瓶評議員, 境評議員, 津本評議員, 半田評議員
欠席者 増永副学長, 鬼形医学部長
オブザーバー 千家監事
〔陪席: 企画部長, 研究・地方創生部長, 教育・学生支援部長, 総務部長,
財務部長, 松江地区学部等事務部長, 医学部事務部長, 監査室長〕

議決事項1 学生の懲戒について

- 肥後理事から学生の懲戒について概要を説明した後, 当該学生の所属する学部長から詳細について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議決事項2 管理学則の一部改正について

議決事項3 管理学則一部改正に伴う関係規則の改廃について

- 藤田理事から管理学則の一部改正及び管理学則の一部改正に伴う関係規則の改廃について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議決事項4 化学物質管理規程の一部改正について

- 藤波理事から化学物質管理規程の一部改正について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議決事項5 第四期中期目標・計画及び島根大学ビジョン2021の達成に向けた教育改革の骨子について

- 肥後理事から第四期中期目標・計画及び島根大学ビジョン2021の達成に向けた教育改革の骨子について説明があった。
- 松崎副学長からトランスボーダープログラムはどの学部でも履修可能とするのかとの質問があり, 肥後理事から基本的には全ての学部で履修可能となるよう設計するが, 学部によっては履修のために総単位数が124単位を超える可能性はあるとの回答があった。
- 服部学長から「島大クロス教育」の単位数が島根大学ビジョン2021で公表した数値よりも低い理由について質問があり, 肥後理事から全てのプログラムにおいて10単位に揃えることが難しいため6単位以上としているが, 可能な限り10単位のプログラムを揃えるようにしたいと考えているとの回答があった。続けて服部学長から, 島根大学ビジョン2021に掲げる当初の目標数値とすべきではないかとの意見があった。
- 審議の結果, 第四期中期目標・計画及び島根大学ビジョン2021の達成に向けた教育改革の骨子については再度審議することとなった。

議決事項6 令和7年度入学者選抜(総合型選抜)に係る変更について

- 肥後理事から令和7年度入学者選抜(総合型選抜)に係る変更について説明があり, 審議の結果, 原案どおり議決された。

議決事項7 学長選考・監察会議委員の選出について

- 藤田理事から学長選考・監察会議委員の選出について、教育研究評議会から選出する委員6名の内1名の評議員（医学部長）の任期が令和5年9月末に満了し、もって学長選考・監察会議委員の任期が満了することから、新たに委員1名を選出する必要があるとの説明があった。
- 丸橋法文学部長から慣例では教育研究評議会からは各学部長を学長選考・監察会議の委員に選出しており、今回も学部長から選出してはどうか、また、令和5年4月開催の教育研究評議会において、材料エネルギー学部は設置したばかりであることを考慮し、当該学部を除く学部の長が選出されており、今年度に限ってはこの考え方を踏襲し、10月から医学部長となる石原評議員を選出してはどうかと提案があった。
- 服部学長から材料エネルギー学部の取扱いについて再度確認があったが、三原材料エネルギー学部長から令和5年4月開催の教育研究評議会で発言したとおり、今年度は提案のとおりで結構であり、令和6年度以降の選出においては改めて検討いただきたいと意見があった。
- 審議の結果、丸橋法文学部長の提案どおり議決された。

協議事項1 令和4年度「全国学生調査（第3回試行実施）」の調査結果について

- 肥後理事から令和4年度「全国学生調査（第3回試行実施）」の調査結果について説明があった。
- 伊藤総合理工学部長から授業評価アンケートを期末に実施しており、回答した学生はフィードバックを得ることができないため、早期にアンケートを実施し授業を改善することで学生からの評価も上がるのではないかと意見があった。また、肥後理事から授業評価アンケートの改善を検討中であり、教学マネジメント委員会で提案したいとの発言があった。
- 松崎副学長から授業評価アンケートについて学生からのアイデアを反映することも検討しているかと質問があり、肥後理事から学生による教育改革の委員会の立ち上げを検討しており、そうした取り組みの中で反映したいとの回答があった。
- 半田評議員から改善が必要な事項を自己点検・評価の項目に加えるとの理解でよいかと質問があり、肥後理事から教育改革における重要な項目を自己点検・評価の実施要領に加え、現状及び改善事項について記載いただくことを考えているとの回答があった。
- 上野生物資源科学部長からアンケートではオンライン授業が良いと回答した者と対面授業が良いと回答した者の両方がいるが、島根大学としての方針はどのようになるのかとの質問があり、肥後理事からオンラインやオンデマンド形式で効果が上がる場合と対面で効果が上がる場合、更にはハイブリッドの方が良い場合もある。授業の方式は工夫すべきものであり、一律にどちらが良いと結論を出すものではないのではないかと回答があった。

報告事項1 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請について

- 服部学長から地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請について報告があった。

報告事項2 令和6年度概算要求の概要について

- 藤波理事から令和6年度概算要求の概要について報告があった。

報告事項3 国立大学法人運営費交付金「ミッション実現戦略分」の評価について

- 藤波理事から国立大学法人運営費交付金「ミッション実現戦略分」の評価について報告があった。

報告事項4 公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和5年度第2四半期）につ

いて

- 藤波理事から公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和5年度第2四半期）として他機関で発生した不正使用事案の事例報告があった。

報告事項5 教育関係共同利用拠点の認定について

- 肥後理事から教育関係共同利用拠点の認定について報告があった。

報告事項6 令和5年度コンプライアンス・プログラム（講習）実施・受講状況（R5.8.25現在）について

- 藤田理事から令和5年度コンプライアンス・プログラム（講習）実施・受講状況（R5.8.25現在）について報告があった。

報告事項7 国際交流協定（大学間）の締結，更新について

- 書面をもって報告に代えた。

報告事項8 教員の採用等について

- 書面をもって報告に代えた。